



わたしの夢

川俣南小学校6年

佐藤

未優^{みゆう}

子どもが安心してできる優しい

小児科の看護師になりたい

わたしの夢は、子どもたちが安心して病院に来ることのできる優しい看護師になることです。私も小さい頃からよく小児科に行っていました。一度も病院が怖いと思ったことはありませんでした。それは、看護師さんや先生が優しく、病院を安心してできる場所にしていくからだと気が付きました。それから、私も自分と同じように子どもたちが安心して病院に来ることのできる場所になりたいと思うようになりました。以前、お母さんに「小児科の看護師になりたい」と話すと、「子どもが好きで面倒見の良い未優なら大丈夫だと思うよ」と優しく言ってくれました。それから、インターネットなどで小児科の看護師さんの仕事内容などを調べたり体験記を読んだりして、どのような課題を抱えているのかなどを勉強しています。子どもたちが安心して看護師になるためにも、学校やわいわいクラブで低学年の子どもたちと遊んだり、資格を取るためにしっかりと勉強したりしたいと思います。

町長のひとこと vol.4



スカシユリの花が咲いているという便りをいただき、大喜さん（館ノ腰）宅を訪問してきました。花はまだ5分咲きぐらいでしたが、黄色やオレンジ、赤色などの花が咲き始め、今年も多くの見学者が訪れているという花は、とてもきれいでした。大津さんについては、昔から葉タバコ農家として知っていましたが、その畑が一面の花畑に変わり驚きました。約8000本の花を咲かせ、また、秋にはざる菊を咲かせるというパワーは、81歳にはとても見えません。幼い時から花が好きで、父がテッポウユリを育てるのを手伝いながら、「自分がやるときには、誰にも負けない花を咲かせよう」と思い頑張ってきたそうです。毎年、園児が花を見て喜んでくれる笑顔が、何よりのパワーになっていると言います。花による町おこしに感謝しきれません。